

「彦根市 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」（※）における令和4年度取組状況について

※…「彦根愛知犬上地域一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」より

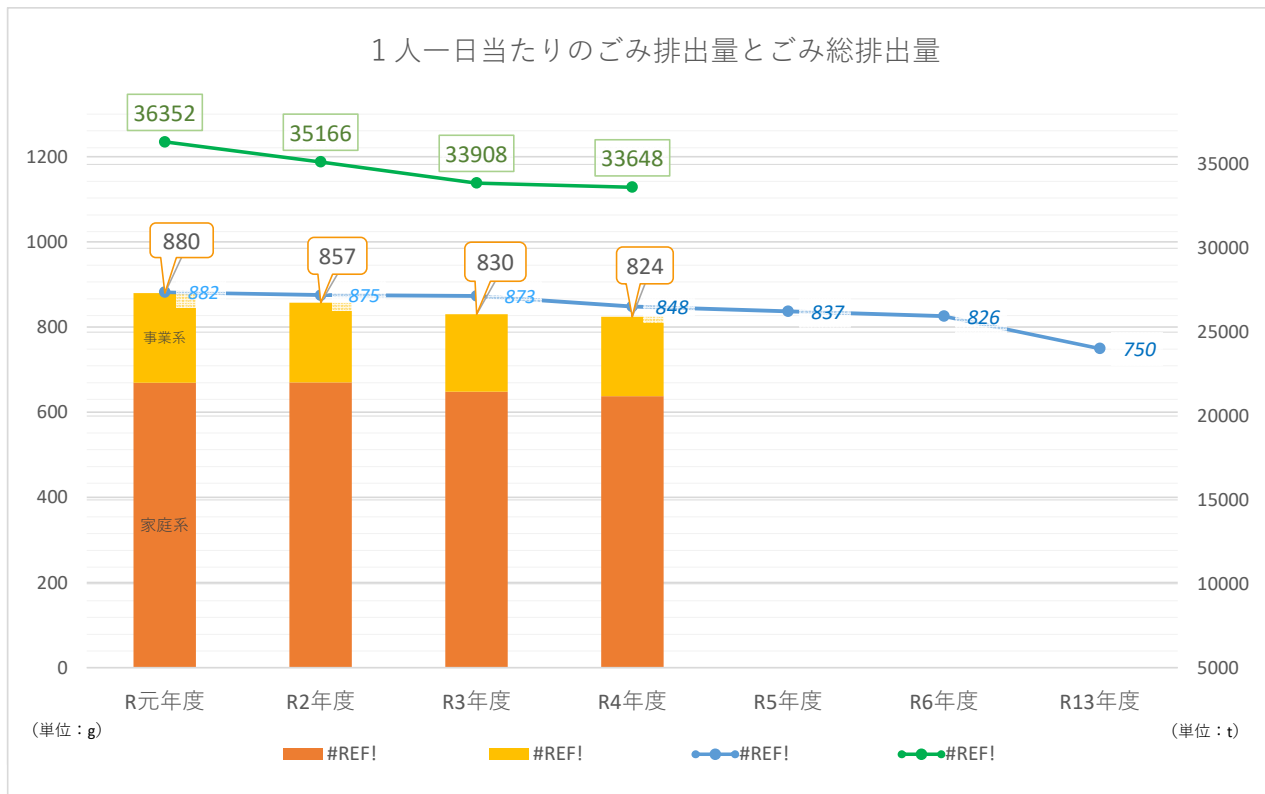
1 将来ごみ量（減量目標）

計画：P-55

数値目標
◎令和13年度に、令和元年度実績値からの15%の減量
(目標の説明等)
・ 1人一日当たり排出量 (g/人・日) に減量目標を設定 (令和元年度：880g→令和13年度：750g)
・ 減量対象とするごみ種：「燃やすごみ」、「燃やさないごみ」、「粗大ごみ」



目標		基準値	実績値	目標値		評価
		R元年度	R4年度	R4年度	R13年度	
1人一日当たりの ごみ等排出量 (単位：g)	家庭系	669	638	646	571	達成 目標値の97%
	事業系	211	187	202	179	
	計	880	824	848	750	
ごみ等総排出量 (単位：t)		36,352	33,648			



2 基本方針

計画：P-52

- 基本方針1 2R (Reduce(発生抑制)・Reuse(再利用)) の推進
- 基本方針2 適正なごみ処理の実施
- 基本方針3 分かりやすい情報発信の推進
- 基本方針4 市民・市民団体・事業者・市のコミュニケーションによる協働の推進

2 基本方針

基本方針1	2 R (Reduce(発生抑制)・Reuse(再利用))の推進			【外部評価】 審議会の意見	今後の取組方針
	取組内容	計画P-61 (1) ごみ減量に向けた方策			
	1) 市民の取組	2) 事業者の取組	3) 彦根市の取組		
○ホームページに「今日からできるごみの減量と資源化(取組例)」を掲載し、ごみ種ごとのリサイクル方法や分別方法について周知啓発しました。 《資料2 P-1》	①食品ロスの削減 ②生ごみの水切り ③簡易生ごみ処理(堆肥化) ④買い物での工夫 ⑥紙ごみの資源化		①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○県内におけるスーパー等でのレジ袋無料配布の中止やマイバッグの持参の啓発等を行っている滋賀県買い物ごみ・食品ロス削減推進協議会に参画し、情報・意見交換や、ポスター掲示等の啓発に取り組みました。近年、マイバッグに関しては広く浸透しており、容器包装など、他の課題に対する取り組みの強化が検討されています。 [令和4年度辞退率：90.6% (平成25年度以降、毎年9割程度のほぼ横ばい状態で推移)]	④買い物での工夫	①生産・流通・販売におけるごみ排出抑制			
○買い物ごみ削減およびマイバッグ携帯のチラシを生活環境課窓口で配布し、使い捨て用品の使用抑制と再利用の促進を図りました。	④買い物での工夫		①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○「雑がみ分別保管袋」を窓口や出前講座で配布し、雑紙のリサイクルに関する周知啓発を行いました。	⑥紙ごみの資源化	②紙類の排出抑制・再生利用の促進	⑤紙ごみの資源化		



取組内容	計画P-61 (1) ごみ減量に向けた方策			【外部評価】 審議会の意見	今後の取組方針
	1) 市民の取組	2) 事業者の取組	3) 彦根市の取組		
○事業系一般廃棄物の出し方等について問い合わせや相談があった際、市内事業者に対し、冊子「事業系ごみの分け方・出し方 豆知識」を用いて説明、指導を行うことで、事業者の意識向上およびごみの排出抑制を推進しました。		①生産・流通・販売におけるごみ排出抑制			
○「三方よし!!フードエコ・プロジェクト」として、ホームページで「三方よしフードエコ推奨店」制度の紹介や、推奨店の取組を紹介しました。	①食品ロスの削減	①生産・流通・販売におけるごみ排出抑制 ③食品廃棄物リサイクルの推進	①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○実施団体等からの依頼に基づきフリーマーケットに関する情報を広報ひこねに掲載し、リユースの促進啓発に務めました。 [令和4年度実績：8件] 《資料2 P-2》	⑤リユースショップへの出品		①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○出前講座で容器包装プラスチックの分別について啓発し、市民意識の向上に努めました。			①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○ホームページに「リサイクル商品ってどんなもの？」を掲載し、リサイクルへの意識向上の促進および再生製品の使用や購入の選択可能性につながるよう周知啓発しています。 《資料2 P-2》			①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		

2 基本方針

基本方針2	適正なごみ処理の実施			【外部評価】 審議会の意見	今後の取組方針
	取組内容	計画P-61 (1) ごみ減量に向けた方策			
		1) 市民の取組	2) 事業者の取組	3) 彦根市の取組	
○小型家電の分別回収、使用済蛍光管等の資源化を行っています。					
○さらなる廃棄物の再資源化と適正処理を図るため、先進地の事例調査等を行っています。				③ごみ処理費用有料化の検討	
○使用済蛍光管の拠点回収に加え、使用済電球や水銀含有製品の回収も行い、回収拠点の施設管理者に注意点を記載したチラシを配布し、適正な処理につなげています。 《資料2 P-3》				①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR	
○上記に加え、金属くずも含めた「埋立ごみ」中の選別および資源化を行っています。					
○燃やすごみの一部を外部搬出し、その焼却灰は資源化されています。					
○容器包装プラスチックを資源化するために手選別作業を行っています。					



取組内容	計画P-61 (1) ごみ減量に向けた方策			【外部評価】 審議会の意見	今後の取組方針
	1) 市民の取組	2) 事業者の取組	3) 彦根市の取組		
○令和4年4月から、ペットボトルの「B to B (ボトル to ボトル)」に着手し、県内でのペットボトル循環を確立しました。これにより、彦根市が回収・搬入したペットボトルはほぼ100%再生利用されています。 《資料2 P-4》		①生産・流通・販売におけるごみ排出抑制			
○清掃センターへの搬入時の身分証明書の提示など、ごみの排出元の確認を行い、越境ごみ等の対策を行っています。			②多量排出事業者等に対する指導		
○事業系一般廃棄物収集運搬許可業者に対する搬入物の展開検査については、令和元年度以降は作業場所が確保できないことから実施していませんが、平成27年の開始以降、搬出元の事業者や収集運搬許可業者への啓発も進み、違反事案が減少しています。違反の抑制のためには、継続した取組が必要であることから、目視やピット内監視カメラなどによる日常的な検査を行っています。			②多量排出事業者等に対する指導		
○処理料金については、適宜見直しを行っており、処理コストを反映した適正な料金設定を行っています。			③ごみ処理費用有料化の検討		

2 基本方針

基本方針3	分かりやすい情報発信の推進			【外部評価】 審議会の意見	今後の取組方針
	取組内容	計画P-61 (1) ごみ減量に向けた方策			
	1) 市民の取組	2) 事業者の取組	3) 彦根市の取組		
○ごみの分別方法を手軽に知ることのできるアプリ「ひこまち」を配信し、住む地域に応じたごみに関する情報を発信し、適切な分別の推進につなげています。 《資料2 P-5》			①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○燃やすごみの減量方法をわかりやすく呼びかけるアイコンを作成し、ホームページおよびFacebookで紹介しました。また、リサイクルできる素材でできたクリアファイルに本アイコンを記載し、配布することで、ごみの削減について手軽に学んでもらえるよう工夫しました。 《資料2 P-5》	①食品ロスの削減 ②生ごみの水切り ③簡易生ごみ処理(堆肥化) ⑥紙ごみの資源化	②紙類の排出抑制・再生利用の促進 ③食品廃棄物リサイクルの推進	①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○FacebookなどのSNSとホームページをリンクさせ、情報発信の強化に努めました。			①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○ごみに関する出前講座を実施し、説明や質疑応答の場を設けることで、ごみ削減への理解と意識向上につなげ実行してもらえるよう努めました。 [令和4年度実績：9回、計147人]	①食品ロスの削減 ②生ごみの水切り ③簡易生ごみ処理(堆肥化)		①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○ホームページ上に「ごみ処理統計」、「ごみに関する計画」、および「彦根市廃棄物減量等推進審議会」のページを作成し、ごみに関する数値や推計結果等を「見える化」しています。			⑥彦根市廃棄物減量等推進審議会		
○集団回収量をホームページにて公表し、資源回収の結果を「見える化」しています。		②紙類の排出抑制・再生利用の促進	①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○彦根市のごみの現状に関するチラシを作成し、出前講座等で活用することで、現状が伝わり自分事として捉えてもらえるよう工夫しました。	①食品ロスの削減 ②生ごみの水切り ③簡易生ごみ処理(堆肥化) ⑥紙ごみの資源化		①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		



2 基本方針

取組内容		計画P-61 (1) ごみ減量に向けた方策			【外部評価】 審議会の意見	今後の取組方針
		1) 市民の取組	2) 事業者の取組	3) 彦根市の取組		
【各種イベント】						
7月	(共催) びわ湖を美しくする運動 …松原湖岸の清掃 (参加者: 146人、回収量: 85kg)			①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
10月	(共催) うみゴミ対策琵琶湖プロジェクト「野洲のおっさん拾い箱リレー2022」 …市民参加型のごみ拾い企画。拾ったごみはセブン-イレブン彦根銀座町店に設置した「野洲のおっさん拾い箱」に入れる。(2週間の期間で約14袋のごみを回収) ○野洲のおっさん、市長およびひこにゃんも参加し、YouTube「ひこねしちょーch」にて配信し、周知啓発しました。 ○「野洲のおっさん拾い箱リレー」にて城東小学校の児童の描いた魚などの絵や環境に関するポスターを、野洲のおっさん拾い箱設置会場であるセブン-イレブン彦根銀座町店に展示し、ポイ捨てや環境に対する地域住民の関心を高めました。 《資料2 P-6》			①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
3月	(後援) SOCIAL GOOD ENTERTAINMENT-eスポGOMIから学ぶ社会課題解決ワークショップ- …趣味や遊びを社会課題解決に繋がられるようなきっかけ作りになるようなワークショップ形式の講演会 (参加者: 7人)			①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
その他	○市民団体や事業所等で実施される清掃活動イベント等の相談に対し、ボランティア清掃としてごみ処理手数料の免除等が受けられる旨の案内を行うことで、清掃活動の促進を図りました。					



取組内容	計画P-61 (1) ごみ減量に向けた方策			【外部評価】 審議会の意見	今後の取組方針
	1) 市民の取組	2) 事業者の取組	3) 彦根市の取組		
<p>【美しい彦根をつくる会】 (花いっぱい運動、湖岸クリーンアップ運動、環境美化啓発活動) ○環境美化等の活動に取り組む団体に美しい湖国をつくる会の補助金の交付や、啓発物品の作成、配布等を通して、環境美化に対する市民意識の向上を図りました。</p>	<p>①食品ロスの削減 ②生ごみの水切り ③簡易生ごみ処理(堆肥化) ⑥紙ごみの資源化</p>		<p>①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR</p>		
<p>【簡易生ごみ処理団体およびごみ減量削減推進協議会】 ○各団体において、ぼかし(米ぬかやもみ殻に有用な微生物を混ぜて発酵させたもの、生ごみの発酵を促すもの)の作製や勉強会等を通じた普及啓発活動を実施しました。 ○未経験者を対象とした簡易生ごみ処理についての講習会を2回開催し、ごみ(主に生ごみ)削減に関する周知啓発を行いました。 ○生活環境課窓口のほか、市内3か所の郵便局にご協力いただき、ボカシの無人販売をし、簡易生ごみ処理方法について周知啓発しました。 <<資料2 P-7>></p>	<p>①食品ロスの削減 ②生ごみの水切り ③簡易生ごみ処理(堆肥化)</p>		<p>①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR</p>		
<p>【市内小中学生】 ○環境省が実施する3R促進ポスターコンクールについて、各学校へ案内および募集し、とりまとめて応募しました。</p>	<p>④買い物での工夫 ⑤リユースショップへの出品</p>		<p>①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR</p>		
<p>【その他】 ○自治会や子供会などの古紙や衣類の集団回収に対し奨励金を交付し、リサイクル活動を推進しました。</p>	<p>⑥紙ごみの資源化</p>	<p>②紙類の排出抑制・再生利用の促進</p>	<p>①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR</p>		
<p>○市内で古紙の店舗回収を実施する事業者の紹介や回収品目、排出時の分別ルールなどの情報をホームページに掲載し、資源化の促進を図りました。</p>	<p>⑥紙ごみの資源化</p>		<p>①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR</p>		
<p>○「三方よし!!フードエコ・プロジェクト」として、ホームページで「三方よしフードエコ推奨店」制度の紹介や、推奨店の取組を紹介しました。</p>	<p>①食品ロスの削減</p>	<p>①生産・流通・販売におけるごみ排出抑制 ③食品廃棄物リサイクルの推進</p>	<p>①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR</p>		
<p>○「3キリ」「雑紙」「容器包装プラスチック」についてのチラシを作成し、郵便局に協力いただき配布し、周知啓発を図りました。 <<資料2 P-7>></p>	<p>①食品ロスの削減 ②生ごみの水切り</p>		<p>①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR ⑤紙ごみの資源化</p>		

その他取組



取組内容	計画P-61 (1) ごみ減量に向けた方策			【外部評価】 審議会の意見	今後の取組方針
	1) 市民の取組	2) 事業者の取組	3) 彦根市の取組		
○忘新年会シーズンの「おいしい食べきり運動」をホームページに掲載し、食品ロスの削減について周知啓発しました。	①食品ロスの削減		①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○水切り器を生活環境課窓口にて配布し、約9割が水分である生ごみ減量の行動促進につなげました。 《資料2 P-8》	②生ごみの水切り		①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○エフエムひこねコミュニティ放送において、食品ロス削減月間（10月）および食べきり等による食品ロス削減（12月～1月）のラジオ放送を行い、周知啓発しました。	①食品ロスの削減		①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○本庁舎広告塔に「3キリ」に関する垂幕を設置し、3キリに関する市民の意識向上に努めました。 《資料2 P-8》	①食品ロスの削減 ②生ごみの水切り		①ごみ減量の具体的な方法の公開、PR		
○「美しいひこね創造活動」として、「美しい行為（まちの美観を保つ活動）」に対して地域通貨「彦（げん）」を交付し、地域の美化活動の促進を図りました。 [令和4年度実績：15,530単位（15分以上の活動で1単位、週に1単位が申請限度）]					